

学科カリキュラム・ポリシー

対応する
学部CP

- 1) 豊かな人間性と社会性を備え、自然科学、工学及び情報技術の発達が社会と自然におよぼす影響と技術者の責任についてグローバルな視点から理解し、考える能力を備えるために、教養科目、工学部共通科目、倫理科目を配置します。
- 2) 情報生体システム工学の基礎となる数学、物理学や情報システム基礎などの基礎学力を身につけ、その知識を問題解決のために応用できる能力を備えるために、工学基礎科目を配置します。
- 3) プログラム能力とソフトウェア開発のための能力を備えるために、ソフトウェアコア科目を配置します。
- 4) システム構築のための能力を備えるために、情報システムコア科目を配置します。
- 5) 情報システムや認知・生体システムの専門技術者・研究者としての能力を備えるために情報生体システム科目を配置します。
- 6) 外国語による論理的記述力、発表能力、コミュニケーション能力を備えるために、語学科目を配置します。
- 7) 問題解決能力を備えるために、実験科目を配置します。

①
①
②
②
②
②
②

学科ディプロマ・ポリシー

対応する
学部DP

- 1) 技術者の使命と倫理—豊かな人間性と社会性を備え、自然科学、工学及び情報技術の発達が社会と自然におよぼす影響と技術者の責任についてグローバルな視点から理解し、考えることができる能力
- 2) 基礎学力—情報生体システム工学の基礎となる数学、物理学や情報システム基礎などの基礎学力を身につけ、その知識を問題解決のために応用できる能力
- 3) ソフトウェアの知識と応用—プログラミング、ソフトウェア工学とその関連分野の理論と応用を学び、プログラミングとソフトウェア開発ができる能力
- 4) 情報システムの知識と応用—計算機システム、情報ネットワークとその関連分野の理論と応用を学び、システム構築ができる能力
- 5) 情報生体システム工学の専門知識と応用—情報システムや認知・生体システムにおけるより専門性の高い知識と応用を学び、専門技術者・研究者としての能力
- 6) コミュニケーション能力—正しい日本語による論理的記述、発表、コミュニケーションや、英語による基本的なコミュニケーションができる能力
- 7) デザイン能力—現状分析と問題点抽出のための情報収集能力や自主的で継続的な学習姿勢と、解決に至る計画を自ら立案し遂行できる能力

①
②
③
③
④
⑤
⑥

カリキュラム・マップ

